

今、始まる 新尚綱スタイル

～中高一貫コース新設 高等学校改革～



理事長 江口 吾朗

本学園は、122年前に開校された済々黌附属女学校を原点として発展し今日に至りました。創立者済々黌 賢長佐々友房先生は、当時すでに女子教育の重要性を看破され、女性としてのみならず、自立した一人の人間として社会に貢献できる有為な人材の育成を建学の精神とされました。

以来、本学園は一貫して女子教育にたずさわって参りましたが、急速に変化しつつある社会のニーズに応え得るよう、建学の精神の深化と教育のより一層の充実を図り、中学から大学までの一貫教育の実現を目指すこととしました。その一環として、中高一貫コースを新設し、中・高等学校改革に着手します。

それに伴い、本年7月より中高一元校舎の建設、学園内諸施設の新・改築に着手し、今後4年以内に地域社会にも開かれた尚綱学園九品寺キャンパスの完成を期しております。



中高一貫校舎完成予想図 ※平成23年度より順次完成予定

中高一貫コース

創立122年の伝統と実績を礎として、明日を担う『教養・品性と想像力をそなえた社会人』としての意識を醸成し、10年先、20年先の社会を予見し、社会に貢献できる人間的魅力と人間力をもった有為な人材を育成するために、来春から中学校・高等学校6カ年間の一貫教育を開始します。

高等学校

生徒の多様な進路志望に応えるために、従来の「普通コース」を改めた『総合コース』と国公立大学・難関私大への現役合格を目指す『特進コース』の2コースを設けています。

「総合コース」は、2年次に〔文系〕〔理系〕に分けて進路意識の高揚をはかり、3年次に5つのコースを設けて、コース制の特徴をより深化させたカリキュラムにより、主体的に学ぶ習慣を育成するとともに、多様な進路志望に対応します。

- 中高一貫教育の理念**
1. 進学指導の徹底・英語教育の推進
 2. 徳育・体育教育の推進
 3. 生命・環境・エネルギー教育の推進

	特進コース		総合コース			
高3	国公立 文系	国公立 理系	文系	幼教	総合生活 情報ビジネス	食物 医療
高2	文系	理系	文系		理系	
高1	特進		総合			